

目次

1. 『日本労働社会学会年報2022』第33号 投稿募集
2. 日本労働社会学会 第34回大会日程(2022.10.22~23)の連絡
3. 第34期 第1回幹事会(2021.12.4)議事録
4. 【予告】第2回幹事会および第1回研究例会(2022.3.5)の連絡

1. 『日本労働社会学会年報2022』第33号 投稿募集

現在、『日本労働社会学会年報2022』第33号への投稿(論文、研究ノート、その他)を募集しています。

会員の皆様の研究成果を公開する場として、積極的な投稿をお待ちしています。

刊行までのスケジュールは以下の通りです。

- ・投稿予告締切 2022年2月28日(月)(当日受信有効)
- ・原稿提出締切 2022年4月1日(金)(当日受信有効)
- ・刊行予定 2022年10月(予定)

投稿希望者は、下記の事項を必ず明記し、年報編集委員長(yamagata “at” isc.senshu-u.ac.jp: “at”を@に置き変えてください)に投稿予告を行ってください。

件名: 学会年報投稿予告

本文: (1)氏名

(2)郵便番号と住所、電話番号、e-mail アドレス

(3)所属機関・職名、同電話番号

(4)論文、研究ノートなどの区分

(5)論文題目

投稿予告及び原稿執筆・提出にあたっては、投稿規程をよくご確認ください。また、「二重投稿に関するチェックリスト」をご一読のうえ、投稿論文の原稿提出時に同リストを併せてご提出ください。

☆なお、年報編集委員会では投稿予告受領通知を5日以内に送信します。これが届かない場合には、事故の可能性があるので、問い合わせてください。

(問い合わせ先) 日本労働社会学会『年報』編集委員会

『年報』編集委員長(yamagata “at” isc.senshu-u.ac.jp: “at”を@に置き変える)

2. 日本労働社会学会 第34回大会日程および開催場所

日本労働社会学会 第34回大会の日程および開催場所が以下の通り決定しました。

開催日時：2022年10月22日（土）～23日（日）

開催場所：新潟国際情報大学中央キャンパス

〒951-8068 新潟市中央区上大川前通7番町1169番地

第33回大会にて、次回開催校の堀川祐里会員からのメッセージにあったように、新潟市の中心部・古町（ふるまち）エリアにあるサテライトキャンパスでの開催で、周辺には美味しいお酒と食事を楽しめる店も多くあるそうです。第34回大会は、状況が許す限り対面での実施を考えています。まずはスケジュールの確保をお願いします。

3. 日本労働社会学会 第34期 第1回幹事会 議事録

日時：2021年12月4日（土）13:00～15:00

場所：Zoomによるオンライン開催

参加者：吉田、江頭、大野、谷川、岡村、大野、柴田、清水、跡部、渡辺、山縣、宮下、松永、高島、小川、鈴木、三家本

I. 第33回大会（2021年10月23日～24日 大阪経済大学）の総括（吉田代表幹事）

第32回大会に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、オンライン（Zoom）での開催となったが、シンポジウム、自由論題報告も恙なく行われて、無事に終了したこと、大会開催に尽力した幹事、会員への感謝の言葉が述べられた。一方、オンライン開催による課題についても議論がなされた。

- ー参加者のピークが約50名と想像していたより少なかった。オンラインに飽きてきている状況が考えられる。
- ーオンラインだと参加しやすい反面、ピンポイントで参加することが考えられる。
- ー会員の交流が図れない。特に、新入会員との交流が難しい。
- ー大会報告記の執筆は、新入会員に学会のことを知ってもらい、学会とのつながりを意識することにもつながる。対面で学会であると、大会に参加している新入会員に声をかけ、顔見知りになることができるが、オンラインでの実施だとそれが難しく、大会報告記の執筆を断られるケースがあった。

II. 委員会報告・協議

1. 『年報』編集委員会（山縣幹事）

コロナの影響による出版社の業務の混雑によりスケジュールが約1か月遅れていたが、発送作業中であることが報告され、了承された。

2. 『ジャーナル』編集委員会（高島幹事）

第22号の編集の進捗状況について、査読の進捗状況および今後のスケジュールについて報告された。『ジャーナル』の第1号～第14号のJ-stage掲載については㈱ムサシより仮搭載完了の連絡があったが、誤入力が多い問題についての報告がなされた。再度、㈱ムサシに責任をもって作業をすすめるよう調整することとした。

3. 研究活動委員会（大野幹事）

大会報告記について執筆者の選定が難しいこと、オンライン開催による質疑応答や場の雰囲気はどう伝えていくのか等課題があることが提議された。この件については、引き続き研究活動委員会で検討していくこととした。

4. 関西部会（渡辺幹事）

オンラインによる韓国の研究者との交流を検討していることが報告され、了承された。

5. 社会学系コンソーシアム担当（小川幹事）

2022年度の日本社会学会大会の開催日程がわかりしだい、共有することが確認された。

☞追記 2022年度の日本社会学会大会は、2022年11月12日(土)～13日(日)に現地(追手門学院大学)での対面形式の学会開催を予定している。

6. 社会政策関連学会協議会担当（山縣幹事）

2021年11月20日(土)に実施された若手研究者研究フォーラムの実行委員として小尾会員が中心となりシンポジウムを開催し、成功をおさめたことが報告された。

7. 学会ホームページ担当（鈴木幹事）

第34期の新体制に更新することが報告され、了承された。

8. デジタル化担当（江頭幹事）

『年報』第31号が、12月にJ-Stage掲載される予定であることが確認された。

9. 会計（谷川幹事）

- ・第34期より、会計主担当を谷川から岡村に交代することが報告され、了承された。
- ・2021年10月から11月までの主な支出と収入、新年度会費請求の案内等について報告され、了承された。

10. 事務局（吉田代表幹事）

- ・新潟国際情報大学での開催を予定している第34回大会では、工場見学は実施しないこと、

開催日程については、他の社会科学関係の学会の日程と調整して決定することが報告され、了承された。

- ・開催運営上の観点から、次回大会は対面が行える場合はオンライン配信をせず、対面が実施できない場合にのみオンライン開催とすることが確認された。

Ⅲ. 入退会者、会費減免措置の承認

入会希望者2名、シニア会員への会員区分変更1名について検討され、承認された。

4. 【予告】第2回幹事会および第1回研究例会（2022.3.5）の連絡

次回の幹事会は2022年3月5日（土）の開催を予定している。また、幹事会終了後には2022年第1回研究例会（3月）を予定している。

第1回研究例会

開催日時：2022年3月5日（土）午後3時半～午後6時頃

場所：Web会議システム Zoom

報告者：2名程度

*詳細については決まり次第メーリングリストでお知らせします。

★2022年度年会費納入のお願い★

学会費の納入は下記口座までお願いします。

【郵便振替口座】口座番号：00150-1-85076 加入者名：日本労働社会学会

年会費 学生・院生会員：6,000円 一般会員：10,000円

会費減免制度については、下記URLをご参照ください。

<http://www.jals.jp/discount/>

お問い合わせ先：ワールドミーティング

(株)ワールドミーティング (日本労働社会学会事務代行)

Tel: 03-3350-0363 Fax: 03-3341-1830

E-mail: jals@world-meeting.co.jp

.....

★新著紹介のお願い★

日本労働社会学会のBlogにて会員の新著を紹介しています。

新著（共著を含む）を出版された方は事務局もしくはWeb担当にご連絡ください。

E-mail: chikara.suzuki129@gmail.com

.....

.....
★所属や住所、メールアドレス変更連絡のお願い★

所属や住所、メールアドレスを変更した場合には、必ず事務局にご連絡ください。

E-mail: s-eto@ks.kyorin-u.ac.jp

.....

★日本労働社会学会事務局（第34期）★

〒181-8611 東京都三鷹市新川 6-20-2 杏林大学医学部附属病院第2病棟D 3階

医学教育学教室内 江頭 説子（えとう せつこ）気付

TEL: 0422-47-5512（内線 3661） E-mail: s-eto@ks.kyorin-u.ac.jp

学会 HP: <http://www.jals.jp/>
